

米国環境保護庁
ワシントン D.C. 20460

大気放射局

2007年11月21日

ENERGY STAR®画像機器パートナーまたはその他関係者各位

米国環境保護庁(EPA)は、第2段階のエネルギー消費効率基準を策定するために、ENERGY STARの画像機器基準の検討および改定作業に着手した。現行のENERGY STAR基準バージョン1.0の第1段階は、2007年4月に発効しており、適合モデルの市場占有率は着実に増加している。バージョン1.0基準に記載されているように、EPAは、ENERGY STARロゴがエネルギー消費効率に関して上位性能のモデルを示すことを確実に継続できるような第2段階の性能基準値を設定するために、現行のENERGY STAR画像機器基準を再検討する。これまでと同様に、策定作業における関係者の参加は、作業の成功に極めて重要である。

非適合製品データの収集

ENERGY STARの第2段階性能基準の決定に関してEPAを支援するために、製造事業者に対し、本書に付属するデータ収集シートを使用して、画像機器の非適合モデルに関する製品情報を提出するよう求める。適合および非適合両方のモデルを含む健全なデータを用いて作業を開始することにより、第2段階基準は適切な値に設定され、市場全体を反映するものになる。非適合製品のデータ提出を希望する場合は、2008年1月11日までに、ICF InternationalのBijit Kundu (bkundu@icfi.com) に記入済みのデータ収集シートを提出すること。

ネットワークを利用した関係者会議

関係者の意見や懸念を聴取し、第2段階要件の策定に向けたEPAの取組みについて協議するために、EPAは、2007年12月11日にオンライン会議を開催する予定である。このオンライン会議に先だって、EPAは、協議事項の詳細を配信する予定であり、第2段階基準の策定に関する重要課題を強調するものとなるであろう。協議事項で明示される可能性のある内容は以下のとおりである。

- 市場で現在入手可能な製品を確実に反映するための、複写機、複合機およびプリンタに対する両面印刷要件の再考
- 復帰または初期設定移行時間要件追加の必要性
- ENERGY STAR外部電源装置(EPS)基準の変更による影響
- 検討すべき新たな製品技術または製品区分

関係者は、バージョン1.0基準に対して必要と思われる変更内容や、あるいは12月11日の協議で取りあげるべきその他課題を、EPAに報告することが奨励される。またEPAは、必要であれば、関係者と個別に電話で協議してもよいと考えている。

オンライン会議への参加に興味がある関係者は、**2007年12月7日金曜**までに、その旨を連絡すること。Bijit Kundu (bkundu@icfi.com) にメールにて連絡する。協議事項を含め、会議に関する詳細情報は、会議に先立ち、関係者に提供される予定である。

ENERGY STARに対する継続的支援に感謝する。ENERGY STAR 画像機器基準の改定に関して、協力して取り組めることを期待している。本基準改定に関する問題あるいは意見は、EPA の Christopher Kent ((202)343-9046 または kent.christopher@epa.gov) に連絡すること。

Sincerely,

Christopher Kent, EPA Product Manager
ENERGY STAR Product Specification Development